

取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和元年度
----	-------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容
<p>いきいきアップ教室を目標どおり開催した。</p> <p>高齢者の自立支援及び要介護状態の重度化防止に向け、専門職による運動器の機能向上、栄養改善・口腔機能向上のためのトレーニングを短期・集中的（3か月間）に実施した。</p>
自己評価結果【〇】
<p>参加者数 48人<平成30年度：55人>【目標51人】</p> <p>目標の参加者数には到達していないが、計画した取組について想定どおり実施し、ほぼ同水準の効果が得られた。</p>
課題と対応策
<p>高齢者の栄養及び口腔機能に対する予防意識が低い現状が把握されていることから、生活行為の改善を目的とした介護予防プログラムとして通所型サービスCの実施を継続していく。</p> <p>事業の課題として、高齢者の単身世帯や外部との交流拒否など、表面化していない要支援者の状況把握が難しいことから早期アプローチが十分にできていないことが考えられる。</p> <p>また、高齢者本人の心身機能、環境にバランスのとれたアプローチをするとともに、サービス終了後も介護予防事業や地域の通いの場等の社会参加に資する取組を継続できるようにしていく。</p> <p>今後も引き続き、介護支援専門員等と連携して利用促進を図っていく。</p>